

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます

日ごとに春らしくなってきましたね。皆さんお変わりなくお過ごしでしょうか。3月に卒業を迎え、新生活への準備に忙しくされている方も多いことでしょう。ドキドキワクワク、ちょっと緊張感のある季節が今年もやってきましたね(^o^)/



編集・発行
熊日多良木販売センター
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL 42-3355 FAX 49-1726
http://www.taragi.com/
熊日湯前販売センター
球磨郡湯前町中里 1830 TEL 43-2151
代)小出堅太郎 石田敏郎 那須信一
編集：岩水由香
球磨んタイムズは当社ホームページでもご覧頂けます。また facebook ではコーナーごとに掲載中。「熊日多良木販売センター」を検索して下さい。

木の匂い温もりを五感で体験



専立寺こども園（あさぎり町岡原南）で、木を材料にしたものづくりや、木を使った遊具を使用して、木の感触や温もりを伝える「木育」講座が、3月13日に開催されました。全国ものづくり塾熊本支部から、原嶋友子塾長、石黒直子さん、そして地元南稜高校から、中村友行先生と生徒2名が講師役として参加。同園の3～5歳児を対象に、スギの一輪挿しの表面をサンドペーパーを使って磨いたり、らせん階段状の積木のおもちゃで遊んだりしました。その他、のこぎりなど道具の使い方や、木材の使い方を学んだり、年輪の増え方をクイズ形式で学んだりしました。

宮原悠真くん（年長児）は「サンドペーパーがけや、転がすおもちゃが楽しかった」と、普段とは違う遊びを楽しんだ様子でした。また中村先生は「ここ人吉球磨は県内で最も林業が盛んな地域。今日の木育講座を通じて、木の匂いや温もりなどを五感で感じ取ってくれたと思う。そこからもっと木や森林を大切に作る心が育ってくれば」と、期待されていました。



園児紹介 慈光こども園

松組 12名



担任 石橋美佑 先生

お外遊びが大好きな松組さん。いつもサッカーや鬼ごっこ、縄跳び、新しくできた遊具などでたくさん体を動かして遊んでいます。今は卒園式の練習を頑張っており、新一年生になることにワクワクしている子供達です。残り少ない園生活も、たくさんの思い出ができるように松組みんなで毎日楽しく過ごしていきます。

思い出の写真 No.36

多良木町

【写真提供】
久米小学校

多良木町立久米小学校は今年150周年を迎えました。2月19日の記念式典会場で展示された写真を紹介します。また、昭和5年、今から93年前に作られた校歌の歌詞についても少し説明したいと思います。



昭和38年 学校全景



昭和44年 旧校舎



新校舎建築



大正9年 入学式

まず、一番の「うますたゆまず 励みつつ」とは、「気持ちのゆるんだり、なまけたりすることなく、努力している」ということです。また、「久米を名に負う 我が校の 誉れを高く 世にあげん」とは、「久米小の名誉や、良い意味での評判を、世の中の人たちに知ってもらおう」という意味があります。そして二番の「久米を名に負う 我が町の よき国民と 生い立たん」とは、「私たちの町の よりよい日本人の一人として成長していこう」という思いが込められた歌詞になっています。

久米小学校 校歌
熊野の宮居伏し仰ぐ
伏間の里の学びやの
五百の友よ朝夕に
うますたゆまず励みつ
久米を名に負う我が校
誉れを高く世にあげん
二、
暁告ぐる 吉祥の
鐘も鳴る 峰高く
のぼる朝日に照り映ゆる
み山の桜がざつと
久米を名に負う我が町の
よき国民と生い立たん



赤い屋根の講堂は旧校舎から移動されました

次のページへどうぞ



